

退 互 部 報

第 207 号

一般社団法人 宮崎県教職員互助会 退職互助部
〒880-0801 宮崎市老松 1 丁目 2 番 2 号
TEL(0985)29-1243/FAX(0985)27-4146
Eメール: gojyokai@miyazaki-kyogo.or.jp
ホームページ: http://www.miyazaki-kyogo.or.jp/



にしかがわ まつぜ
門川町立 **西門川小学校松瀬分校**

東臼杵郡門川町大字川内 3403

【歴史】 明治29年 7月 川内尋常小学校松瀬分校開設
昭和28年 8月31日 新校舎完成
昭和35年 4月 1日 門川町立西門川小学校松瀬分校と校名変更
平成 8年 7月21日 創立100周年記念式典
平成11年 4月 1日 休校
平成18年 4月 1日 閉校

「ここに学校があった 第二編—平成の統合・閉校の記録」シリーズは今号で終了します。

今月の主な内容

第 4 回定例理事会が開催されました ... 3～4	平成 28 年度から無料法律相談が変わります 8
平成 28 年度事業一覧 4～5	平成 28 年度指定宿泊施設について 8
療養補助金制度について 6	「スクールコンサート」実施報告 9
公益文化事業実施報告 6～7	陳情署名にご協力ありがとうございました 10
確定申告手続き説明会を開催しました 7	お知らせ 10



小林市立
とりだまち
烏田町小学校
●平成25年4月1日 閉校



日南市立 よしのかた
吉野方小学校
●平成26年4月1日 閉校
日南市立飫肥小学校へ統合



北川町立
まつば
松葉小学校
●平成20年4月1日 閉校
北川町立北川小学校に統合



西米良村立 こしの
越野尾小学校
●平成17年4月1日 閉校
村所小学校に統合



宮崎県立
のべおか ちようかくしえん
延岡ととろ聴覚支援学校
(延岡ろう学校) ●平成24年4月1日 閉校
延岡しろうま支援学校に再編統合

「ここに学校があった -平成の統合・閉校の記録」

を販売しています。



販売価格 **4,500 円**



※送料は別途
かかります。

校歌集と CD のセット

販売価格 **2,850 円**

「ここに学校があった」 第二編掲載内容

小学校	53 校	
中学校	15 校	
県立学校	11 校	計 79 校

平成7年以降平成25年度末までに
統合・閉校した学校について掲載し
ています。

なお、校歌集には71校分を取録
しています。

本巻は、児童・生徒の作文、そして卒業生やそこに勤めた職員、地区住民の思い出や学校への思いを、記念誌から抜粋、もしくは直接原稿をいただいたもので構成しています。

対象校と調査・取材方法、写真の選択、記載及び内容項目などの編集マニュアルの大半は前巻（平成10年11月発刊）を踏襲しました。

編集作業をする中で、編集見本にしたい類書がなかったのは、前回も今回も同じでしたが、「消えた学校」の歴史と現実に、刊行の意義を改めて痛感しました。

刊行にあたり、「読者が語り継ぐ人を育ててほしい」として、「跡地に足を運び、卒業生、関係職員、地域の人々の思いをたぐりよせ、またその地域の自然と歴史を実感できる方策がほしい」と祈願しています。

「ここに学校があった-平成の統合・閉校の記録」
あとがきより抜粋

第4回定例理事会が開催されました

2月10日(水)に第4回定例理事会が「教弘会館」(宮崎市)で開催されました。

次の3つの議案について、承認されました。



第1号議案

事業見直しとそれに伴う規程改正について

(**現**は現職会員、**退**は退職互助部会員)

- 現** 1 地区運営委員の人選や地区事業の運営など、地区運営の在り方についての課題改善に向けた検討を行うために設置された「地区運営在り方検討委員会」において、検討結果報告(ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください)がまとめられました。その結果を受け、課題改善に向けた取り組みを行います。
- 現** 2 給付事業「弔慰金」の給付額について、子に対する弔慰金を1万円から、配偶者と同額の5万円に引き上げます。
- 現** 3 現職会員の経済支援の観点から、教育資金貸付の対象校種・車貸付の利用制限の拡大等、貸付事業の内容を見直します。
- 退** 4 身体障害者手帳1級又は2級の交付を受け、かつ重度心身障害者医療費受給資格者証の交付を受けた退職互助部会員に対して、申請により年度1回5,000円を給付します。

第2号議案

平成28年度運営方針並びに事業計画について

- 1 運営方針
 - 1) 会員福利の充実を図るため、健康維持・増進、生きがい、経済支援に関する給付事業や厚生事業、貸付事業などの福利厚生事業を実施します。
 - 2) 教育及び文化・芸術・スポーツに関する公益目的事業を実施します。
 - 3) 基本財源となる掛金収入の確保を図るため、現職並びに退職互助部への加入促進に向けての取り組みを重点的に行うとともに、社会経済情勢に的確に対応しながら資産の効率的かつ効果的な運用による収益増加に努めることで、財政基盤の強化を図ります。
 - 4) 資産は、定期預金と債券等で安全性を重視しながら、可能な限り有利な運用に努めます。また、長期的に財政を安定させるためにポートフォリオの構築を図ります。
 - 5) 事業全般について精査検証を行い、費用対効果の観点から見直しを行うとともに、既存事業の改善と会員のニーズを踏まえた新規事業の構築にあたっては、スクラップ・アンド・ビルドを基本に行うことで事業全体の支出抑制を図ります。また、同時に事務局管理運営費についても、積極的な経費節減に努めます。

[次ページに続く](#)

2 事業計画（退職互助部関連）

改定事業

○退職互助部療養補助金制度の給付額を次のとおり改定します（6ページ参照）。

現 行	平成 28 年 4 月の受診分から
70 歳未満 2,000 円を控除した額の 8 割給付	全加入者一律 2,000 円を控除した額の 8 割給付
70 歳以上 500 円を控除した額の 8 割給付	

※請求の方法は変わりません。

新規・改善事業

- 障害給付金を新設します。
- 眼科検診を実施します。
- 生きがい支援事業について、「会員に役立つ講座」を実施します。
- 指定宿泊施設利用補助について、県内宿泊施設を拡充するとともに、県外宿泊施設を全国に広く指定して、会員の利便性向上を図ります（8ページ参照）。
- 公益目的事業の文芸活動振興事業について、視覚障害者の読書支援を目的に点字本を制作してきましたが、より利用度の高い録音図書（音訳）に変更します。

第3号議案

平成 28 年度予算案について

第3回定例理事会で承認された平成 28 年度予算編成方針に沿って予算案を作成し、それに基づいて事業を行います。

平成 28 年度事業一覧

* 退職互助部会員対象事業 *

★は改定または新規

★療養補助金	<p>要請求 疾病または負傷により医療機関で治療を受けたときは、その自己負担額からひと月1件につき2,000円を控除した額の8割を給付（100円未満切捨）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 会員の負担が、1件につき10,000円を超えないように給付 ● 単年度受診分の給付限度額は50万円 ● 給付の請求権はその事由が発生した月から生じ、満2年をもって消滅 ● 請求は、事由が発生した月の翌月以降から
★障害給付金	<p>要請求 身体障害者手帳1級または2級の交付を受け、かつ重度心身障害者医療費受給資格者証の交付を受けている会員に対し、年度1回5,000円を給付</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 請求の方法等に関しては、会報で案内予定

長寿祝金	<p>請求不要</p> <p>長寿を祝い給付</p> <table border="0"> <tr> <td>70歳（古希）</td> <td>5,000円</td> <td>77歳（喜寿）</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td>88歳（米寿）</td> <td>20,000円</td> <td>99歳（白寿）</td> <td>30,000円</td> </tr> </table>	70歳（古希）	5,000円	77歳（喜寿）	10,000円	88歳（米寿）	20,000円	99歳（白寿）	30,000円								
70歳（古希）	5,000円	77歳（喜寿）	10,000円														
88歳（米寿）	20,000円	99歳（白寿）	30,000円														
★宿泊補助	<p>要申請</p> <p>親睦やリフレッシュを目的に指定宿泊施設に宿泊したとき補助 1施設年度内4泊まで ただし、年度内の総泊数の上限は20泊 補助額：宮崎県内 1,500円 宮崎県外 2,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 宿泊施設への予約が完了したのち、電話またはFAX、E-mailで退職互助部へ申請 ● 宿泊補助券の郵送を希望の場合は、1週間前位までに申請 																
★人間ドック補助	<p>要申込</p> <p>病気の早期発見と予防のため検査料の一部を補助</p> <table border="0"> <tr> <td>■ 1日健診</td> <td>3年に1回</td> <td>自己負担 6,000円</td> <td>定員 200名</td> </tr> <tr> <td>■ 1泊2日人間ドック</td> <td>加入後3年以内</td> <td>自己負担 24,000円</td> <td>定員 50名</td> </tr> <tr> <td>■ 頭部MRI検査</td> <td>3年に1回</td> <td>自己負担 8,000円</td> <td>定員 200名</td> </tr> <tr> <td>■ 眼科検診</td> <td></td> <td>自己負担 2,000円</td> <td>定員 200名</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ● 5月に発行する会報で、申し込み方法等について案内予定 	■ 1日健診	3年に1回	自己負担 6,000円	定員 200名	■ 1泊2日人間ドック	加入後3年以内	自己負担 24,000円	定員 50名	■ 頭部MRI検査	3年に1回	自己負担 8,000円	定員 200名	■ 眼科検診		自己負担 2,000円	定員 200名
■ 1日健診	3年に1回	自己負担 6,000円	定員 200名														
■ 1泊2日人間ドック	加入後3年以内	自己負担 24,000円	定員 50名														
■ 頭部MRI検査	3年に1回	自己負担 8,000円	定員 200名														
■ 眼科検診		自己負担 2,000円	定員 200名														
弔慰金	<p>請求不要</p> <p>会員が死亡したとき 弔慰金 5,000円 ただし、加入後2年以内で療養補助金等の給付金総額が加入掛金の5割を超えていない場合は加入掛金の2割を給付</p>																
地区事業	<p>県内を11地区に分け、会員相互の親睦を深めるため各地区独自の事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 各地区発行の会報で案内 																
★生きがい支援事業	<p>第3回文化芸術発表会、会員に役立つ講座の実施</p>																

*** 現職会員及び退職互助部会員共通事業 ***

互助会報	本会の事業案内等の情報発信を目的に会報を発行
文化・教育活動助成事業	関係団体と連携し、自己啓発・自己研鑽のための自主研修や講演会等への支援。会員が中心となって活動する文化サークルに活動助成
無料法律相談事業	顧問弁護士による無料法律相談を実施
会員著書	<p>会員が著した書籍の購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 市販されてるものは定価、定価のない場合は3,000円を上限に2冊まで
全教互九州ブロック会員証割引事業 (黄色のカード)	全教互九州ブロック協議会が指定する施設を利用したとき、会員証を提示することで割引を受ける
確定申告手続き説明会	マイナンバー制度の導入に対応して、説明会を実施
公益文化事業	<p>本県の教育及び文化・芸術・スポーツに関する公益目的事業（教美展、しゃりんばい、舞台芸術公演等）への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 申し込み方法等については、会報で随時案内

療養補助金制度について

★ 平成28年4月受診分より療養補助金制度を改定します。

年齢に関係なく、1件(1レセプト)から2,000円を控除した額の8割を給付(100円未満切捨て)

- *1 会員の方の負担が1万円を超えないように給付します。
- *2 給付額は年度内50万円を上限とします。

○ お願い ○

1件(1レセプト)が控除額未満のものについては、請求されても給付はありません。もし、領収書を貼付し、提出されても、返却はできませんのでご了承ください。



*1「会員の方の負担が1万円を超えないように給付します。」とは・・・



入院し、56,700円(ひと月分)
保険適用分を支払う



この場合、普通の給付計算をすると、
(56,700円 - 2,000円) × 0.8 = 43,760円

→ 43,700円が給付額となり、
会員の方の自己負担額は 56,700円 - 43,700円 = 13,000円です。



*1により、
互助会からの給付額は 46,700円
会員の方の自己負担額は 10,000円 となります。

多額の医療費がかかる入院なども医療保険適用分の医療費については、1件(1レセプト)最大1万円の自己負担で済みます。

公益文化事業実施報告

川端康成の眼 川端コレクションと東山魁夷



平成27年10月31日(土) ~ 12月6日(日)
入場者数 9,894名

日本人初のノーベル文学賞受賞者であり、美術に造詣の深かった川端康成がコレクションした多くの作品の中から、池大雅と与謝蕪村による合作「十便図」「十宜図」や、浦上玉堂の「凍雲篩雪図」といった国宝をはじめ、約150点を一堂に展示しました。

県内外から多くの方が訪れ、普段なかなか見る機会の少ない川端康成のコレクションを楽しんでいました。

財津和夫コンサート 2015 ~ 2016

スペシャルゲスト：姫野達也
～ TULIPの夢を歌う2～

1/9(土) 都城市総合文化ホール 大ホール
入場者数 1,292名



昨年の宮崎公演に続き、今年は都城での「夢」のこころみが発現。TULIP時代の、「サボテンの花」や「心の旅」「虹とスニーカーの頃」「銀の指輪」など懐かしの名曲の他、今回のコンサートのための書き下ろし曲など数多くの歌を披露。TULIP時代の話や、代表曲「心の旅」の制作秘話など楽しいトークも盛りだくさんの内容でした。コンサート終盤には会場全員が立ち上がり、手拍子と歌で大変な盛り上がりの中、幕を下ろしました。

第38回 教美展 (宮崎県教職員互助会美術展) 終わる



165点を展示、2,616名が鑑賞

絵画・デザイン、書、写真、彫刻、工芸、趣味と生活、県外公募展入選作品等 165点を1月6日から2月5日にかけて宮崎市、都城市、延岡市で展示し、2,616名の方々に鑑賞いただきました。

運営にあたっては、企画・実行委員の方や地区で作品受付、会場受付等、多くの会員の協力をいただきました。

なお、企画・実行委員の方が制作された色紙等の作品プレゼントには、820名からの応募がありました。

3月の企画委員会で抽選を行い、当選者に贈呈します。

● ギャラリートーク ●

今回の教美展では、絵画部門においてギャラリートークを行いました。講師に宮崎市出身で宮崎県美術協会会長を務める、山本祐嗣氏をお招きし、1月9日、23日、30日の3日間、県内3会場で行いました。出品されている全ての絵画作品一つひとつについて講評があり、構図のとり方、目線の位置、モチーフの数についてなど技術的な解説のほか、ユーモアを交えた楽しいギャラリートークとなりました。



● カードアート ●



通常部門とは別枠でカードアート作品を募集し、25点の作品を展示しました。

確定申告手続き説明会を開催しました

各地区でご協力いただいた地区協力者のみなさん (54名) ありがとうございます

2月2日から18日にかけて、県内12会場で行った平成27年分の確定申告手続き説明会を開催しました。今年は、698名の方が参加し、地区協力者など多くの方々の協力により、申告書を作成しました。その中でお預かりした596名分の申告書は、地区の事務局長を通じて各税務署に提出しました。



税務署に提出

※確定申告期限内 (平成28年2月16日から3月15日) に確定申告を忘れた場合でも、「期限後申告」が可能です。必要な方はできるだけ早く申告するようにしてください。
詳しくは、最寄りの税務署へお問い合わせください。



地区協力者による点検

平成 28 年度から無料法律相談が変わります

利用できる人、相談回数等が4月から変わります。

利用できる人：4月から会員のみが対象
(3月まで会員及びその配偶者、
子、親が対象)

相談回数：同じ相談内容1件につき、年度
内1回まで

* ^{えとう}江藤 ^{としひこ}利彦 弁護士

〒880-0801 宮崎市老松1-5-1
電話(0985)20-9911/FAX(0985)20-9909

6月までの相談日

4月8日、5月13日、6月10日
原則として、第2金曜日

相談時間 13時30分から17時30分まで

相談件数上限 月8人

* ^{おおつか}大塚 ^{こうじ}幸治 弁護士

〒885-0075 都城市八幡町1-1-1
電話(0986)46-9666/FAX(0986)46-9777

6月までの相談日

4月9日、5月14日、6月11日
原則として、第2土曜日

相談時間 9時30分から12時まで

相談件数上限 月4人

* ^{ささき}佐々木 ^{たつひこ}龍彦 弁護士

〒882-0816 延岡市桜小路365-1
電話(0982)34-3535/FAX(0982)21-3492

相談日・相談時間

相談者と電話にて決定
(原則として平日)

平成28年度指定宿泊施設について

～平成28年4月1日から指定宿泊施設が一部変更になります～

平成28年度の指定宿泊施設は、平成27年度の指定宿泊施設に下記の新規施設の追加及び一部を取り消して指定します。

ただし、引き続き指定した施設でも、協定料金に変更になったところが多くありますので、予約の際には必ず確認してください。

詳しくは、同封の「平成28年度指定宿泊施設案内」をご覧ください。

<新規施設>

- メインホテル (宮崎県都城市)
- ラグゼーツ葉 (宮崎県宮崎市)
- 旅行人山荘 (鹿児島県)
- 博多グリーンホテル1号館 (福岡県)
- ホテルリソル博多 (福岡県)
- ホテルルートイン大分駅前 (大分県)
- 東急ホテルグループ (全国38施設と契約)

<指定解除施設>

- サンホテルフェニックス
- 博多都ホテル
- 別府亀の井ホテル

◇◇ お知らせ ◇◇

平成28年度より、宿泊補助券をメールアドレス宛にPDFでお届け
することができるようになりました。どうぞご利用ください。



ご長寿

対象：平成 27 年 12 月 20 日から平成 28 年 2 月 29 日までに誕生日を迎えられた方々です。

古希：43 名 喜寿：93 名

白寿：1 名 三浦 栞（日向）

米寿：51 名

佐伯亀代子（県北）	日高 和夫（中央南）	日野 昭子（中央東）	石井 創造（中央西）
新名スズ子（県北）	海野 礼子（児湯）	黒木 義男（日向）	江田セツコ（西諸）
田代タミ子（日向）	湯地佐代子（中央東）	宮中 萬里（児湯）	柏山 勇夫（中央南）
境 京（中央東）	浅水 敦子（中央東）	岡本 政子（都北）	黒島 昭典（都北）
上野 貞（県外）	田中 政次（中央北）	寺原八千代（県北）	中条 睦夫（都北）
西 幸子（日向）	梅原 糸子（中央北）	浜砂 光記（中央北）	小倉 巖雄（都北）
中元 工禮（都北）	一湊ミドリ（県北）	正木 美善（児湯）	福長 洋子（都北）
鬼東ミキエ（県南）	守部美代子（児湯）	中村サチ子（都北）	川内 連（県外）
中川ハツミ（日向）	鹿嶋 和（児湯）	柿原 扶蓉（児湯）	黒木ミヤ子（中央西）
松田リツ子（中央東）	飯干 恭子（県外）	小田口シズ子（中央北）	肥後 妙子（都北）
兒嶋 和子（中央北）	白井 睦子（県南）	瀬戸山ミヤ子（都北）	後藤 昂子（中央北）
椎屋 秀辰（都北）	日高 貞子（中央東）	西沢ヨミ子（中央西）	金井さよ子（中央東）
阿部 隆雄（県外）	荒木 晶子（中央西）	市原フミ子（日向）	

スクールコンサート記念式典特別公演を実施しました

県内の公立小・中学校及び県立学校を対象として、創立記念や閉校の式典行事にもアーティストを派遣しています。平成 27 年度は茶臼原小学校の創立 70 周年記念式典と、鞍岡中学校の閉校式典に橘太鼓響座を派遣しました。



茶臼原小学校

茶臼原小学校では、創立 70 周年記念式典が行われ、児童や教職員、地域の方々など約 140 名の参加がありました。式典では力強い太鼓の音が体育館に響き渡り、参加された方々も迫力ある演奏に引き込まれ、大いに盛り上がり好評のうちに終わることができました。

鞍岡中学校では 69 年の歴史に幕を下ろす閉校記念式典での公演となり、在校生や卒業生、教職員、地域の方々など、約 650 名の参加がありました。当日は、閉校を惜しむかのように降り続いた涙雨も、響座の演奏が進むにつれて雲が晴れ、参加者の方からは「響座の太鼓が雲を吹き飛ばしてくれた」といった声もあり、会場に元気を与えていました。



鞍岡中学校

陳情署名にご協力 ありがとうございました

平成28年2月25日(木)、全国の教職員互助団体で組織している全国教職員互助団体協議会(全教互)は、全国46団体から92名の陳情団を組織し国会議員(衆議院76名・参議院59名)並びに、各政党に、「国民が安心して暮らせるための社会保障制度の確立等を求める」陳情を行いました。

本会は宮崎県選出の5名の国会議員に陳情を行い、2名の方に直接署名を渡すことができました。



松下議員(左)、武井議員(右)に署名を手渡す長濱専務理事

お知らせ

来年度の会報は、現職会員の「互助会報」と退職互助部会員の「退互部報」を合併し、『互助会報』として皆様へお届けします。何かご要望等ありましたら、互助会までご連絡ください。

文芸誌「しゃりんばい」第38号



「しゃりんばい」第38号

文芸誌「しゃりんばい」第38号を3月末に発行します。第38号は、71作品を掲載しています。

事前に申し込みいただいている方・投稿者へは、3月下旬から順次お届けします。

申し込み希望の方

は、事務局までお問い合わせください。



敬 弔

平成27年12月20日から平成28年2月29日までに届出のあった物故者は下記の方々です。ご冥福をお祈り申し上げます(敬称略)。

氏名	年齢	逝去日	退職時所属名	氏名	年齢	逝去日	退職時所属名
宿屋 ツナ	95	H27.11. 9	延岡ろう学校	無津呂チサト	91	H28. 1.22	
森本千穂子	77	H27.12.12	菓子野小学校	落合 博	84	H28. 1.22	富田中学校
倉岡 武夫	94	H27.12.20	上組小学校	中村智与子	90	H28. 1.23	
石田 順子	83	H27.12.21	妻北小学校	蝦原 ルミ	85	H28. 1.23	
黒田 修吉	84	H27.12.22	宮崎中学校	甲斐 典子	86	H28. 1.25	
細山田行修	80	H27.12.24	山瀬小学校	東 京子	86	H28. 1.27	有水小学校
深沢 稔	98	H27.12.25	東白杵・北方小学校	今川 雅雄	59	H28. 1.28	加久藤小学校
鈴木 常磐	79	H27.12.26	潟上小学校	橋山 國昭	85	H28. 1.30	土々呂小学校
須田キクエ	95	H27.12.27	延岡ろう学校	甲斐 博美	87	H28. 2. 2	東白杵・北郷小学校
秦 重勝	97	H27.12.27	那珂小学校	巢山 新二	73	H28. 2. 3	高岡中学校
川田 重義	86	H27.12.28	日南・東郷中学校	猪俣 弘子	79	H28. 2. 3	
都甲 一正	83	H27.12.30	吾田中学校	黒木サツキ	92	H28. 2. 4	
橋口 利光	89	H27.12.31	菓子野小学校	岩満 美代	95	H28. 2. 6	森永小学校
藤井八重子	86	H28. 1. 1	宮崎南小学校	鈴木 園彦	87	H28. 2. 6	串間・北方中学校
藤川 壽男	81	H28. 1. 4	岩脇中学校	小瑤 英彰	73	H28. 2. 6	加久藤中学校
中武 葉子	79	H28. 1. 7		大田原俊彦	89	H28. 2. 7	日南・東郷小学校
野津 純一	85	H28. 1. 8	美々津中学校	森 マサ子	92	H28. 2. 7	上南方小学校
小田 郁雄	86	H28. 1.11	清武小学校	黒木 義男	88	H28. 2.16	財光寺小学校
高妻磨智子	88	H28. 1.11	櫛小学校	鎌田 芳	92	H28. 2.17	都城・江平小学校
藤井 光穂	83	H28. 1.11		黒木 奉	92	H28. 2.17	住吉小学校
井上 秀男	88	H28. 1.15	倉岡小学校	野村 梓	83	H28. 2.19	木城中学校
小川 芳子	95	H28. 1.15	富田小学校追分分校	山内 俊一	89	H28. 2.20	大宮中学校
白川 春雄	83	H28. 1.18	広瀬西小学校	小玉 義澄	83	H28. 2.20	江南小学校
矢通 忠雄	82	H28. 1.21	門川中学校				